

令和5年度

保谷第一小学校 4年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：「私たちの未来を守るために」～学校でできるSDGs～
(活動名)

- ねらい：
- ・学校でできるSDGsの取り組みを調べ、グループごとに計画を立てて取り組む。
 - ・SDGs目標12「つくる責任 つかう責任」の取り組みとして、自分たちでオリジナルのハンカチを作る。
 - ・地域の方々に協力してもらいながら、保谷の特産品である藍を育てたり、染め物体験をしたりすることで、地域への愛着をもつ。



【6月1日】

昨年度末から育てていた藍の苗。だいぶ大きく成長してきたので、学校の花壇に移植をしました。

愛情たっぷりに育てた藍です。子どもたちは「大きくなあれ。大きくなあれ。」と願いながら植え替えをしていました。



【9月4日】

夏休み中に大きく育った藍。この日はみんなで葉の刈取りをしました。

久しぶりに藍の葉を見た子どもたちは「えっ？これが藍なの？気が付かなかった！（笑）」と驚いていました。

【10月5日】

この日は待ちになった藍染体験。地域の方々のお手伝いもあり、大成功となりました！



<①前日には地域の方と染液の準備>

<②染液に入れるとまさかの緑色・・・>

<③開いてみたらきれいな藍色に！>

まとめ

今年度も地域の方々のお力をお借りすることで、無事に藍染体験をすることができました。昨年度は屋敷林の花壇をお借りして育てていた藍ですが、今年度は学校の花壇で育てることで、より達成感を感じることができたようです。年間を通してSDGsに取り組んでいる4年生の子どもたちにとって、今回の体験はとても有意義なものになりました！3学期は～地域に広げるSDGs～として、今回学んだことを各家庭に還していく予定です。自分たちの育ったこの「保谷の地域」に貢献できる子どもたちに育っていかけてくれることを願っています！